

「がんばれ八尾応援寄附金」の善意に応える事業助成金

6月11日(土)に「八尾市民活動支援基金事業助成金 公開プレゼンテーション」が八尾市役所で開催されました。

この助成金は、八尾市を「ふるさと」と感じ、応援したいと思う方々の善意の寄附で成り立っています。「がんばれ八尾応援寄附金」は、寄附先が13分野あり、そのひとつが「市民活動支援基金」です。この助成金は、今年度から従来の「ステップアップ」コースに加え、新たに「つながり」コースが新設されました。「つながり」コースは、八尾市の広範囲の地域の市民が受益者となり得る他の団体と新たに連携して行う事業が対象です。

「ステップアップ」コースは5団体、「つながり」コースは2団体、合計7団体の応募があり、各団体の発表者は、やや緊張の面持ちで公開プレゼンテーションに臨まれていました。助成事業の決定については、後日、八尾市のホームページなどで発表されます。



この助成金は各団体の自立・継続・発展が目的で、環境保全・文化・子どもの健全育成・まちづくりなど多岐に渡るプレゼンテーションがありました。

地域を知ろう！47番外編 兵庫県三田市「地域活動報告会」

八尾市では地域分権の取組みとして「校区まちづくり協議会」が地域活動を展開していますが、他市町村でも同様の動きがあります。2年程前から三田市でも地域活動の協議会が設立されており、他市の取組事例を学ぶため報告会に参加しました。講師の講評を含めた要点は下記の通りです。

・協議会がつながりづくり・中間支援の役割を果たしている。

- 役割には3タイプあり、
- ① 構成員が提案しその提案を実現するために支援するタイプ
 - ② 構成員同士で補完するタイプ
 - ③ 広報等事業を融合し一元化するタイプがある。

・協議会によっては地区で活動する個人や法人も構成員になれるなど、地域活動へ参加する入口・受け入れ先になっている。

・2年かけて協議会の設立の必要性を地域で話し合い、更に2年をかけて先進事例を学習するなど、ステップを踏んで主体的に設立し活動している。

報告会は、第1部に交付金活用事例報告として、昨年度設立した協議会4団体の発表と講評があり、第2部では意見交換会が行われました。意見交換会では、昨年度発表した協議会も参加されるなど、三田市の地域活動の活気を感じました。



協議会「元気な広野をつくる会」では、協議会のテーマソングをつくり、合唱されました。

スタッフ紹介



村上てるみ (むらかみ てるみ)

「つどい」の土台を支える力持ち。個性豊かなメンバーがそれぞれ力を発揮できるのは、彼女がしっかりと事務全般を引き受けてくれているから。そして、そのソフな外見と言葉づかいでみんなを癒してくれます。中身は？二人の男子のお母さん……でおわかりでしょうか。八尾市内の合唱団のソプラノ担当メンバーです。



鞠川美代子 (まりかわ みよこ)

「ニュースつどい」の編集担当。市内で開催されるイベント取材にも駆け回っています。最近では、「交流会」の企画・開催も担っています。他市で勤務していたため、八尾市のことは、まだ若業マーク。えっ！こんな事もやってたんだ！こんな所もあったんだ！とこの2年間は、八尾市発見の連続で、好奇心旺盛なお姉さん！前回紹介の鄭氏とともに、ネコ大好き人間です。



詳しくは **つどい ブログ** [検索](#)

「つどいブログ」では、上記以外の取材の掲載や、つどい行事等の詳細を紹介しております。

「つどい」主催イベントのご案内

交流会 「互いの活動を知って、一緒に活動しよう！」	NPO 法人対象 「お話・ご相談、お聞きます」	「NPO・市民活動団体のための専門家相談」
日 時：7月9日(土) 14時～15時30分	日 時：7月10日(日) 16時～18時	日 時：7月10日(日) 14時～16時
場 所：センター「つどい」	場 所：センター「つどい」	相談員：行政書士 大依和也さん
内 容：意見交換をとおして、それぞれの活動内容を知り、協働でどんな活動が出来るかを一緒に考えます。申込不要。当日直接会場まで。	内 容：NPO 法人に関する素朴な疑問、手続きの仕方、運営等、専門家相談では相談しにくいことでもOKです。申込不要。当日直接会場まで。	内 容：NPO 法人の取得・運営方法などの相談に応じます。無料。定 員：3名(申込順)事前予約が必要。

上記イベントはいずれも無料。申込み・問合せは、TEL：072-928-3848「つどい」まで。
「専門家相談」の申込受付は、7月1日(金)～7月6日(水)まで。

☆市民活動お気軽相談☆

何か活動がしたい・活動団体を紹介してほしいといったご相談に、電話・来館ともにいつでも対応！来館希望の方のみ事前にお申し込みください。

NPOについて考える4コマ漫画 「ボランティア1年生！」

第5話「ボランティアに申し込む」



大学生の社会貢献活動でのつながりづくり —大阪経済法科大学 学生防犯隊—

大学生が行っている社会貢献活動をご紹介します。大阪経済法科大学では、2014年12月にサークル活動として「学生防犯隊」が設立されました。防犯ボランティアとして、行政や警察署等と連携を行いながら、主に次の活動を行っています。

- ・八尾市と連携して行う青色防犯パトロール活動
- ・自主防犯活動として高安小学校での「児童見守り・挨拶運動」
- ・八尾市役所で開催される「ひたたり防止カバーの取り付け」

また「八尾市民の集い」、「全国交通安全運動」や近鉄「交通安全列車」出発式にも協力するなど、多岐にわたって活動されています。「ボランティアでの活動はアルバイトなどとは異なり、人助けにつながる体験ができます。学生の自主性が養われるなど貴重な経験になっています。」と代表の日野祥太氏。最近では「アートやっちゃお！（やお市民活動まつり）」といった市民活動の行事にも参加しており、今後は、多方面とのつながりづくりを行いながら、犯罪の抑制や地域活性化にさらに貢献していきたいと考えているそうです。

